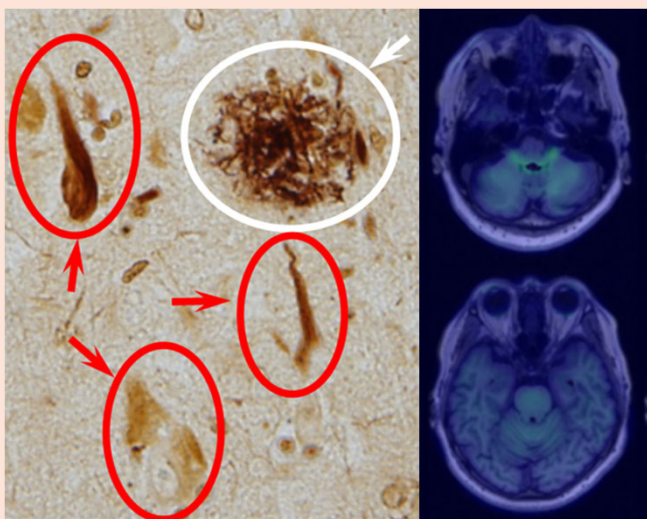
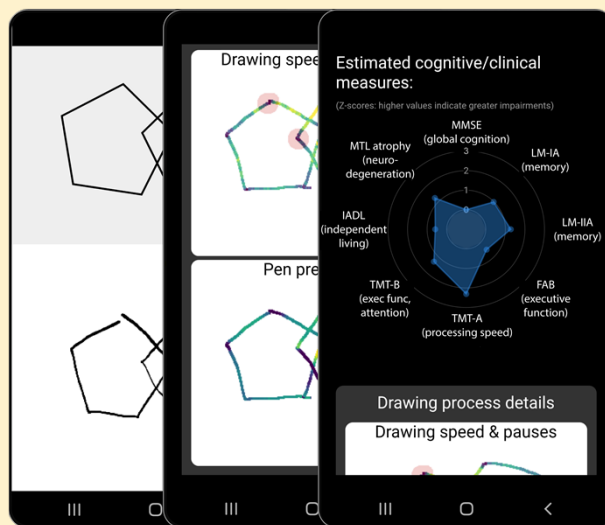


# 認知症になりにくく、なっても安心して暮らせる社会へ



## 画像・病理生化学による病態解明

国際的に注目度の高い最先端のPETプローブによるタウPET検査やアミロイドPET検査から蛋白質の蓄積を評価し、認知症の脳内基盤の解明を目指しています。



## AIを活用した早期診断法開発

最先端のAI技術を用いて、描画・音声・歩行等の日常生活動作から認知症の早期発見を目指しています。いつでも、どこでも、誰でも扱えるツールを開発しています。  
※IBM Researchとの共同研究



## 多因子介入による進行予防

大学病院では日本で唯一、軽度認知障害を対象としたデイケアを運営しています。運動、音楽、芸術、脳トレなどを組み合わせた最先端の多因子介入による認知症進行予防プログラムによる研究を進めています。